

観点	番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
			2・東書	第3学年 第4学年 第5学年 第6学年	地図 301
取扱内容 学習指導要領の総則及び各教科の目標、内容等	<p>○ 各学年の目標が達成できるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近な地域や市区町村の地理的環境を理解することについては、「地図帳の使い方」を活用して、方位や地図記号を理解したり、「日本列島広域地図」において、都道府県における自分たちの住む市（区町村）の位置、市（区町村）の地形や土地利用、交通の広がり調べたりする活動 自分たちの都道府県の地理的環境の特色、自然災害から地域の安全を守るための諸活動を理解することについては、「日本の一般図」を活用して、国内における北海道の位置関係、北海道全体の地形や主な産業、交通網の様子や主な都市の位置などを基に、都道府県の様子を理解したり、「日本の自然災害」において、過去に発生した自然災害について調べたりする活動 我が国の国土の地理的環境の特色や産業の現状を理解することについては、「日本とそのまわり」を活用して、世界の中における我が国の国土の位置、国土の構成、領土の範囲などを理解したり、「日本の資料地図」において、国内の主な農業生産や工業生産の盛んな地域の分布や輸出・輸入相手国の位置などを調べたりする活動 優れた文化遺産、我が国と関係の深い国の生活やグローバル化する国際社会における我が国の役割を理解することについては、「日本の歴史と文化」を活用して、日本の世界遺産について調べたり、「世界の地図」や「世界のおもな国の統計」を活用して、我が国と他国のかかわりを調べたりする活動 <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような工夫がなされている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 冒頭の世界と日本のイラストマップで学習意欲を喚起したり、キャラクターの吹き出しで地図活用の手掛かりを示したりすることで、児童が見通しをもって学習問題の解決に取り組むことができる工夫 知床など日本の全ての世界遺産（自然・文化）を写真付きで取り上げるなど、地域の資源に目を向けたり、保護・活用を考えたりできるようにする工夫 「D（デジタル）マーク」を掲載し、学習を補完するコンテンツやWebサイトへの活用を促すことで、児童が学びを深めることができるようにする工夫 				
内容の構成・排列、分量等	<p>○ 内容の構成・排列については、巻頭の「地図のぼうけんに出発！」「発見！わたしたちの日本」で学習意欲を喚起した後に「日本の47都道府県」「地図帳の使い方」で地図帳の使用方法について学び、「日本列島広域図」「日本の一般図」「都市圏図」「世界の地図」を取り扱うとともに、「資料・統計」を掲載し、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。</p> <p>○ 内容の分量については、「地図帳の使い方」が10ページ、「日本の全図」が8ページ、「日本の地方図」が33ページ、「世界の地図」が20ページ、「資料・統計」が31ページであり、総ページ数は102ページで、前回より9%増となっている。（判型はA4判）</p>				
使用上の配慮等	<p>○ 「キャラクターのセリフ」により、地図の活用の着目点を示したり、学習内容を補完する指示問題を位置付けたりするなど、児童が主体的に学習に取り組めるような工夫がなされている。</p>				

使用上の 配慮等	○ ユニバーサルデザイン（レイアウト統一，文字の書体・大きさ，文節改行，色覚特性に配慮した色づかい）への配慮がなされている。
指導上の 配慮等	<p>○ 地域素材については，北海道地方の地図を掲載している。また，写真やイラスト等の多様な表現を用いたり，アイヌ語に由来する地名や，北海道の広さをほかの都府県と比較する活動を掲載したりするなど，児童の学習意欲を高める工夫がなされている。本市については，最低気温を記録したことを扱っている。</p> <p>○ ICTの活用については，知識・技能を高めるプログラムや公的機関のサイトへのリンクなどを「D（デジタル）マーク」から利用できるように工夫がなされている。</p> <p>○ 小・中連携による指導については，日本と世界の歴史との関わりが捉えられるよう，日本の歴史を主題とするページに8，13，16，19，20世紀の世界地図を掲載し，歴史に関わる事象について，発展的に学習できるような配慮がなされている。</p>
本市児童の 学習の状況等	<p>○ 複数の資料を関連付けて情報を読み取る技能を育成することができるよう，巻頭に「地図帳の使い方」を設けたり，「気候，地形」「水産業，農業，工業」「日本の貿易」の各テーマに沿った地図を配置するとともに，地図のまわりに関連する資料を掲載したりする工夫がなされている。</p> <p>○ 地域や我が国の地理的環境についての理解を深めることができるよう，「日本の47都道府県」のページを設けたり，「日本とそのまわり」及び「日本の歴史」のページを設けたりする配慮がなされている。</p>
その他	

観 点	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
取扱内容 学習指導要領の総則及び各教科の目標、内容等	46・帝国	第3学年 第4学年 第3学年 第6学年	地図 302	楽しく学ぶ 小学校の地図帳3・4・5・6年
内容の構成・排列、分量等	<p>○ 各学年の目標が達成できるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近な地域や市区町村の地理的環境を理解することについては、「地図帳の使い方」を活用して、方位や地図記号を理解したり、「広く見わたす地図」において、都道府県における自分たちの住む市（区町村）の位置、市（区町村）の地形や土地利用、交通の広がり調べたりする活動 自分たちの都道府県の地理環境の特色、自然災害から地域の安全を守るための諸活動を理解することについては、「都道府県を見る地図」を活用して、国内における北海道の位置関係、北海道全体の地形や主な産業、交通網の様子などを基に、都道府県の様子を理解したり、「日本の自然災害と防災」において、自分の住んでいる地域で発生している自然災害の特徴について話し合ったりする活動 我が国の国土の地理環境の特色や産業の現状を理解することについては、「日本の領土とそのまわり」を活用して、世界の中における我が国の国土の位置、国土の構成、領土の範囲などを理解したり、資料図「日本の産業のようす」において、国内の主な農業生産や工業生産の盛んな地域の分布や輸出・輸入相手国の位置などを調べたりする活動 優れた文化遺産、我が国と関係の深い国の生活やグローバル化する国際社会における我が国の役割を理解することについては、「日本の歴史と世界文化遺産」を活用して、日本の歴史と世界文化遺産を関連付けて調べたり、「世界の地図」や「日本と世界の結びつき」を活用して、外国とのかかわりを調べたりする活動 <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような工夫がなされている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 雪の多い都市の工夫を示した札幌市中心部の地図で学習意欲を喚起したり、キャラクターの吹き出しで児童の興味・関心を高めたりすることで、児童が見通しをもって学習問題の解決に取り組むことができる工夫 キャラクターの吹き出しで地図の見方を示唆したり、活用を促したりするなど、児童が社会的事象に自ら着目したり、考えたりできるようにする工夫 二次元コードを読み取り学習を支援するコンテンツの活用を促すことで、児童が学びを深めることができるようにする工夫 			
使用上の配慮等	<p>○ 内容の構成・排列については、巻頭の「世界発見!」、 「日本をながめてみよう」で学習意欲を喚起した後に「地図って何だろう」、「地図のやくそく」、「地図帳の使い方」で地図帳の使用方法について学び、「広く見わたす地図」、「都道府県を見る地図」、「都市圏図」、「世界の地図」を取り扱うとともに、「資料・統計」を掲載し、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。</p> <p>○ 内容の分量については、「地図帳の使い方」が12ページ、「日本の全図」が15ページ、「日本の地方図」が42ページ、「世界の地図」が20ページ、「資料・統計」が31ページであり、総ページ数は120ページで、前回より40%増となっている。</p> <p>○ 「地図マスターへの道」を設けることにより、児童の興味・関心を高めたり、教師役のキャラクターの問いかけによって、学習活動を促したりするなど、児童が主体的に学習に取り組めるような工夫がなされている。</p>			

<p>使用上の 配慮等</p>	<p>○ ユニバーサルデザイン（レイアウト統一，文字の書体・大きさ，文節改行，色覚特性に配慮した色づかい）への配慮がなされている。</p>
<p>指導上の 配慮等</p>	<p>○ 地域素材については，北海道地方2種類及び北海道地方南部の地図を掲載している。また，写真やイラスト等の多様な表現を用いたり，北海道の食材を使ってカレーライスをつくるために，北海道の野菜の産地を調べたりするなど，児童の学習意欲を高める工夫がなされている。本市については，最低気温を記録したことを扱っている。</p> <p>○ ICTの活用については，地図帳の使い方や47都道府県地図などのコンテンツなどを二次元コードから利用できるように工夫がなされている。</p> <p>○ 小・中連携による指導については，世界各地の人々の生活と環境についての関わりが捉えられるよう，世界地図のページに11か国の首都や人口，生活の様子等を紹介するコラムを掲載し，地理に関わる事象について，発展的に学習できるような配慮がなされている。</p>
<p>本市児童の 学習の状況等</p>	<p>○ 複数の資料を関連付けて情報を読み取る技能を育成することができるよう，巻頭に「地図のやくそく」や「地図帳の使い方」を設けたり，「地形」「気候」「自然災害と防災」「農水産業」「工業・交通」「貿易・観光」の各テーマに沿った地図を配置するとともに，地図のまわりに関連する資料を掲載したりする工夫がなされている。</p> <p>○ 地域や我が国の地理的環境についての理解を深めることができるよう，「都道府県の名前と位置」のページを設けたり，「日本の領土とそのまわり」のページを設け，「日本固有の領土」として説明したりする配慮がなされている。</p>
<p>その他</p>	